

❖ 日本脳ドック学会認定施設になりました ❖

2016年4月1日に、日本脳ドック学会より「日本脳ドック学会認定施設」として施設認定を受けました。そこで今回は、脳ドック学会認定施設の条件や検査の内容についてご紹介いたします。

日本脳ドック学会とは、脳ドックの質の向上を促進し、受診者の施設選択に役立つことを目的に1992年3月に設立されました。学術集会の開催や研究の奨励、脳ドック実施施設の認定、脳ドックガイドライン策定と検証などを行っています。

《認定のための主な条件》

日本脳ドック学会に申請をする際、厳しい審査を経て認定が得られます。主に11項目の条件がありますが、ここでは3項目をご紹介します。



《脳ドックガイドラインに準拠した検査》

当クリニックではオプションの脳PET検査をお申し込みされると、日本脳ドック学会ガイドラインに準じた以下の検査を受診できます。

※オプション追加に関わらず、頭部MRI検査はガイドラインに準拠した撮影方法で実施しております。

1 最新の「脳ドックのガイドライン」に準拠していること

ガイドラインでは、適切な検査や診断等を行う上での診療の指針を示しています。最新のガイドラインに準拠することで、質の高い脳ドックを提供いたします。

2 画像読影医は脳神経外科、神経内科、脳卒中、放射線いずれかの専門医であること

当クリニックの医師は、同グループである仙台星陵クリニックにて脳ドックや脳健診などの画像診断を行っており、放射線診断専門医として20年以上の実績を積んでいます。

3 脳ドックの結果通知は、所見の有無にかかわらず担当医から面談により行われるのが望ましく、少なくとも有所見者には必ず面談により結果通知されること

検診をお受けになる皆様に安心をご提供するため、当日の医師による面談を全コースに含めています。

診察

昨年より実施している診察では、健康診断や人間ドックの内科的な診察とは異なり、神経学的診察をいたします。神経学的診察では、精神状態、歩行能力、協調運動^{※1}をチェックし、筋肉や感覚系、深部腱反射などがうまく機能しているかを調べることで脳の働きをみます。

※1. 協調運動
諸種の別々の動作を1つにまとめる運動のこと。手を動かしながら飛ぶ縄跳びや手と足や左手と右手の別々な動きを統一して行うラジオ体操など。



認知機能検査【CADI2(キャディーツー)】

iPadを使用した簡易的な認知機能検査により、認知症を早期発見いたします。質問の正答数と所要時間から、認知機能が年齢相応か低下しているかを判定します。所要時間は5～10分です。最新(2014年2月発行)のガイドラインより推奨されている検査です。⚠️この検査のみでは、認知症の確定診断はできません。



厚生仙台クリニックは、「健康友の会」会員様の健康維持、健康増進のサポートをし、また、ご家族様にも健康意識を高めていただくための健康管理の情報を提供することで、皆様の健康寿命(寝たきりや認知症にならず元気で活動的に生活できる期間)に貢献することを目的としています。

《会員の特典》

- ① 定期的な検診のご案内
- ② PET検診料金の割引(他の割引と併用できない場合があります。)
 会員価格.....5,400円引き
 3回目以降のPET検診.....10,800円引き
- ③ 健康に関する有用な情報の提供
健康管理に役立つ会報誌「こうせいだより」を適宜提供致します。

《入会方法》

- 当クリニックで検診をご受診された方は自動的にご入会となります。
- 一度でもご受診された方は会員となります。
 - 会員様よりご紹介された方も会員価格でご受診いただけます。